

下北山スポーツ公園地区

■県内外からの来訪者の誘致

- 宿泊施設の増設
- 水遊び場所の整備や植栽等による景観の整備
- ウィンターキャンプ等による冬季利用の拡充や、近隣市町村との連携イベントの開催
- 日本遺産である前鬼の里や前鬼トチノキ巨樹群などの観光資源を活用したイベントやツアー等の実施支援

■地域活力の創出・人材育成と雇用の強化

- NPO法人サポートきなりを中心とした郷土食の提供、ツアー企画等による雇用の創出
- 春まななど特産品の安定した生産体制の確立と販売の強化
- 土曜朝市などの住民が活動する場の充実
- スポーツフィッシングを活用した内水面漁業(淡水での漁業)の活性化

■災害対策機能の整備

- 大規模災害時の被災者受け入れ(県内外)にも対応可能な宿泊施設等の整備
- 避難生活に必要な物資の備蓄と支援物資の受入体制の構築

などにより村全体の活性化を目指します

下北山村のまちづくり

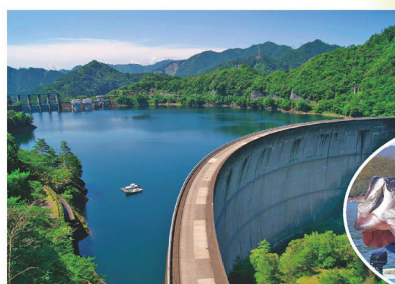
県と下北山村は、「奈良モデル」の一環として平成30年4月に「まちづくりに関する包括協定」を締結し、連携・協力して下北山スポーツ公園地区のまちづくりを進めています。



サッカーの合宿、キャンプ等で年間12万人以上が訪れる「下北山スポーツ公園」



温泉「きなりの湯」



バスフィッシングの聖地「池原ダム湖」



前鬼トチノキ巨樹群

前鬼の里

下北山スポーツ公園地区

下北山スポーツ公園
池原ダム湖

きなりの湯

下北山中学校



春まなめはり寿司、川魚など
(下北山スポーツ公園内レストラン)



地域住民などでにぎわう土曜朝市